



発信年月日：平成31年2月8日

所属部課	課長	担当職氏名	連絡先	TEL 0837-23-1137
経済観光部 観光課	藤永 義彦	大西 基		FAX 0837-22-6487 E-Mail: kanko@city.nagato.lg.jp
件名	むかつ国で遊ぼう協議会 成果報告シンポジウムの開催について			

「むかつ国で遊ぼう協議会」は、昔と今、向津具と他の地域、田舎と都会、作る人と食べる人、若い人とおじいちゃんおばあちゃん、海と山、自然と人を繋ぎ、その中から自然に溢れてくる心温まる「何気ない豊かさ」を「新たな観光資源」として地域おこしをしていくことを目的として発足しました。現在、向津具半島でしか味わうことのできない「観光の枠を超えた楽しみ方」を、自然・食・遊び・学び・人・暮らしを通じて訪れた方に向津具半島の素晴らしさを知ってもらおう活動を推進している団体です。

本シンポジウムは、地域住民や旅行関係者、行政関係者の皆様に当協議会の事業実績を報告するとともに、農山漁村滞在型旅行の推進に係る意識を啓発することを目的に開催されます。

開催日時 2019年2月12日(火) 13:00~16:00
場 所 ラポールゆや コミュニティホール(長門市油谷新別名10833)
主 催 むかつ国で遊ぼう協議会
後 援 中国四国農政局、長門市、長門市観光コンベンション協会
詳 細 別添チラシをご覧ください

問 合 せ むかつ国で遊ぼう協議会 (事務局：三浦)
TEL 0837-34-0000



平成30年度 むかつ国で遊ぼう協議会 成果報告シンポジウム



向津具型ツーリズムを 目指して

～2年間の取り組みから見たその形とは～



日時

2019.2.12 火 13:00~16:00

場所

ラポールゆや (山口県長門市油谷新別名10833)

対象

地域住民、旅行関係者、行政関係者、
その他参加を希望する一般の方

参加料

無料



主催：むかつ国で遊ぼう協議会

後援：中国四国農政局／長門市／長門市コンベンション協会



向津具型ツーリズムを 目指して

～2年間の取り組みから見えたその形とは～

本事業は、中国四国農政局より平成30年度農山漁村振興交付金
(農泊推進対策)の支援を受けて実施します。

プログラム

- 12:30 会場・受付
- 13:00 開会挨拶
- 13:10 来賓挨拶
長門市長 大西倉雄氏
中国四国農政局山口支局地方参事官室 高岡邦明氏
- 13:30 基調講演
「向津具型ツーリズムの提案」
- 14:00 事業実績報告
- 14:30 休憩
- 14:40 パネルディスカッション
「向津具型ツーリズムの特性とその方向性」
- 15:55 閉会挨拶

「むかつ国で遊ぼう協議会」は、昔と今、向津具と他の地域、田舎と都会、作る人と食べる人、若い人とおじいちゃんおばあちゃん、海と山、自然と人を繋ぎ、その中から自然に溢れてくる心温まる「何気ない豊かさ」を「新たな観光資源」として地域おこしをしていくことを目的として発足しました。現在、向津具半島でしか味わうことのできない「観光の枠を超えた楽しみ方」を、自然・食・遊び・学び・人・暮らしを通じて訪れた方に向津具半島の素晴らしさを知ってもらう活動を推進しています。

本シンポジウムは、地域住民や旅行関係者、行政関係者の皆様に当協議会の事業実績を報告するとともに、農山漁村滞在型旅行の推進に係る意識を啓発することを目的としています。

基調講演

向津具型ツーリズムの提案

ながと成長戦略検討会議委員長や長門市観光戦略推進会議会長を歴任し、経済産業省と山口大学経済学部との連携事業による向津具半島でのエコ・ツーリズムを地域全体で推進する経営人材育成に携わるなど、長門市の観光政策及び向津具半島に詳しい見地から、都市住民と農山漁村住民をマッチングする向津具型ツーリズムについて、先進地域の事例や長門市全体のツーリズムのあり方を紹介しながらご提案いただきます。



講演者 山口大学経済学部教授 内田恭彦氏

1989年慶應義塾大学大学院社会学研究科修士課程修了。同年株式会社リクルート入社。2004年神戸大学大学院経営学研究科助教授。2016年神戸大学後期博士課程修了(経営学博士)。2006年山口大学経済学部准教授。2008年より現職。主な著書:『日本企業の知的資本マネジメント』(中央経済社)

パネルディスカッション

向津具型ツーリズム の特性とその方向性

向津具半島の地域資源を用いたツアーの内容を紹介し、ツアー実施により見えたお客様が喜ぶことについて考えていきます。また、地域全体の視点から、向津具半島の魅力を打ち出すために必要な品ぞろえやモニターツアー参加者の反応が示す観光客のニーズについて議論し、地域住民のニーズとのすり合わせについても考えていきます。さらに、向津具型ツーリズム推進のため、今後やっていきたらよいと思うことについて、議論を通じて深めていきます。

ファシリテーター

山口大学経済学部教授 内田恭彦氏

パネリスト 4名

パネリスト① むかつ国で遊ぼう協議会代表理事
むかつ国で遊ぼう協議会幹事

中西恒治氏



高校卒業後、向津具半島から転出し、京都の大学に進学。卒業後、大阪の企業での就職を経て55歳の時Uターンし、花卉農家として就農。2018年、むかつ国で遊ぼう協議会代表理事に就任し、花と野菜の無人直売所を拡充して地産地消を推進している。

パネリスト③ 九州産業大学国際化学部
協力研究者(山口大学)

近藤乃梨子氏



宇部市出身。山口大学大学院在学中、21歳で農業支援型NPO法人を起業。一時期ITリテラシー強化のため東京で就業するも、29歳の時に大学院(博士課程)進学のためUターン。各種地域活性化事業のコーディネーター等を経て現職。博士(農学)。

パネリスト② むかつ国で遊ぼう協議会副理事
楊貴妃伝説の寺「二尊院」住職

田立智暁氏



高校卒業後、向津具半島から転出し、京都での僧侶修行、滋賀県のお寺での代務住職を経て29歳の時Uターンし、二尊院第60世住職に就任。楊貴妃伝説に関連する火祭りや、高滝山登拝・滝行ツアーなどを開発。協同組合では交流部門を担当。

パネリスト④ 向津具地域在住の海女
むかつ国で遊ぼう協議会事務局

東野麻紀子氏



地元の高等専門学校卒業後、化学系の会社に就職。25歳より家業の事務を継ぎ、33歳より向津具半島の古民家を借りて二地域居住を開始。その後、本格的に向津具半島に移住し、42歳の時に大浦地区の漁師の家系の青年と結婚し、海女をはじめる。

開催日時: 2019年2月12日(火) 13:00~16:00

場所: ラポールゆや コミュニティーホール(山口県長門市油谷新別名10833)

対象: 地域住民、旅行関係者、行政関係者、その他参加を希望する一般の方

参加料: 無料

参加申込み: 2月7日(木)まで

※ 参加を希望される方は、下記お問い合わせ先まで ①氏名②所属③連絡先 をご連絡ください。

当日参加も可能ですが、資料などの準備の都合上、事前申し込みにご協力ください。

※ 電話がつながりにくい可能性があります。

